

この製品は耳きりしておりません。

三巾ぐらい施工後、問題のないことを確かめて作業にかかって下さい。

(明らかに商品に欠陥が見られる場合は、当社までご連絡をお願いいたします。)

オープンタイム 5分~15分 (付けだめ禁止)

1. 下地処理

下地は、下地と同色の仕上げパテを使用し、平滑に仕上げて下さい。

湿式下地 (コンクリート・モルタル等) や、パテ・シーラーを施した場所では、十分に乾燥している事を確認してから施工を開始して下さい。

湿気を帯びていると壁紙の変色、カビ、フケの発生を招く事があります。

下地が、コンクリート・モルタル、ベニヤ、合板、金属他の場合は、必ず下地別のシーラーを塗布して下さい。

シーラーは壁紙と下地の間に皮膜を形成し、下地からのアクによる壁紙の変色を防止します。

ケイカル板・粉ふき下地・ペンキ下地・パーテーション等の接着性の悪い下地は、必ず下地別のシーラーを塗布して下さい。

シーラーは下地を補強し、壁紙のハガレを防ぎます。

2. 接着剤

固めの糊を使用し、塗布量の目安を130~150g/m²とし、付けだめはしないで下さい。

3. オープンタイム

裏打紙にフリースを使用しておりますので、糊塗工後に製品の伸びが殆んどありません。

糊塗工後、5~15分程度で壁紙が軟らかくなりますので、速やかに施工を行ってください。

4. たたみじわ

糊付け後は、大きくたたんでください。

折れじわ・粒取れの原因となりますので、壁紙をきつきたんだり、湾曲部を強く押さえないようにして下さい。

又、製品の上積みは避けて下さい。

5. はぎ合わせ

天地マークは製品の裏面に入っています。

方向違いに貼り合わせないよう、ご注意下さい。

6 ジョイント

重ね裁ちは、常に鋭い刃先のカッターを使用し、下敷きを併用してください。

骨材の付いた部分で、重ね裁ちして下さい。

7. 養生

施工後は接着剤が安定するまで自然乾燥させて下さい。

ハガレ、目隙等の原因になりますので、冷暖房等による急激な温度 (環境) 変化は避けてください。

8. 連絡先

商品の欠陥、その他お気づきの点がございましたら弊社までご一報ください。

富士工業株式会社 東京事務所

〒105-0014 東京都港区芝2-3-25 NIKIビル3F

TEL: 03-3452-4560 FAX: 03-3452-4561

E-MAIL: info@accent-wall.com

URL: <http://www.ACCENT-WALL.com>

※緊急連絡先 野村 090-2599-9097 大澤 090-1028-8390